

令和2年度徳島県立脇町高等学校 SSH公開授業
「現代社会」と「家庭基礎」による教科横断型授業

「豊かな生活の実現」

～グループワーク課題 一覧～

2020.9.24(木)

例題

コロナ禍における「stay home」により
外食が減りテイクアウトが増えた。

外食産業は事業継続の道が生まれたが、
プラスチックゴミが増加した。

何か有効な対策を講じることにはできない
だろうか！？

「マスクの着用」「手洗い・うがい」
「手指消毒」「ソーシャルディスタンス
の確保」など、様々な場面で「新しい生
活習慣」が求められるようになった。

この「新しい生活習慣」を‘当たり前’に
できる住環境や消費行動、日常生活のあ
り方を考えよう。

「人やモノの移動」が感染拡大の一つのリスクとして一部制限された。

しかし、日本は食糧の多くを輸入に依存しており、物流STOPは死活問題…。

その**解決策**はないだろうか！？

新型コロナウイルス感染症の拡大により世界各国で経済活動がSTOP…。

しかし、大気汚染が深刻だった地域では美しくクリーンな空と景色を取り戻したとも言われている。

持続可能な「経済活動」と「地球環境」を共存させるにはどうすればよい！？

コロナ禍における「stay home」により
家族で過ごす時間が増えた。

それにより様々な問題も発生しているが、
家事労働を見直すきっかけにもなった。

家族や社会の家庭への関わり方、ジェン
ダーについて見直してみよう。

コロナ禍における休校措置により、学習権を確保すべくオンライン授業が導入された。

しかし、日本はその遅れを露呈した…。

この問題、世界全体に目を向けるとどうだろうか！？

6 班

コロナ禍における「stay home」により
在宅勤務やテレワークが増加した。

オンライン会議も浸透した。

これからの新しい働き方について考えよう！

出題された
テーマ
(課題)

①

課題に対する
補足
(資料、データ
など)

②

自分や家族、
友人など
現在の生活の
問題点

③

解決策や
改善に向けた
アイデア

④

SDGsに
どう
つながるか



①課題に対する補足(資料、データなど)

②自分や家族、友人など現在の生活の問題点

③解決策や改善に向けたアイデア

④SDGsにどうつながるか